

ヘルプデスク（ISL Light）iOS 対応版
ユーザーズマニュアル



目次

1	ISL Light (iOS 版)のご利用方法	3
2	ダウンロード	3
3	ISL Light Desk (デスク)実行方法.....	5
4	ISL Light Client (クライアント)実行方法	12
5	機能のご紹介	14
	5-1 テキストチャット	14
	5-2 デスクトップ共有	15
	5-3 共有画面内メニューバー	18
	5-4 サブメニュー	26
6	アプリケーションの設定	30

1 ISL Light (iOS 版)のご利用方法

ISL Light は、離れた場所にある PC 画面を共有・操作することで、ヘルプデスクやコールセンターにおけるテクニカル サポート業務を大幅に効率化する、PC リモート サポート ツールです。電話だけでは説明が伝わらず、多くの時間と労力を費やしていた場面でも、ISL Light (iOS 版) を使えば、お客様やクライアントの PC 画面を自分の iPhone や iPad 上に表示して、遠隔操作することができます。これにより、クライアントが抱えている問題点を迅速に把握し、その場で解決することができます。

ISL Light (iOS 版) に、特別なファイアウォールの設定は不要です。Windows コンピューターに接続し、簡単にデスクトップのリモート コントロールを行うことができます。

ISL Light (iOS 版) 動作環境

ハードウェア

- ・ Apple Inc. iPhone (4, 4S)
- ・ Apple Inc. iPad (1, 2, 第 3 世代)

OS

- ・ iOS Ver 4.3 以上

インターネット環境

- ・ 最低速度: 256Kbps の DSL

2 ダウンロード

ISL Light (iOS 版) を使用するには、まず最初に iPhone または iPad にアプリケーションをダウンロードする必要があります。

以下の手順に従って、ダウンロードを行います。(※画像は iPad の画面です)

2.1 ホーム画面上の「App Store」App をタップします。

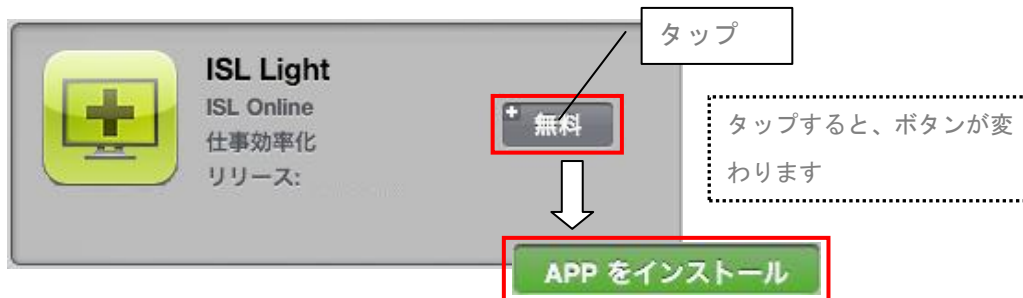


2.2 App Store のページに移動します。

画面右上の[検索欄]に、”isl” と入力して、検索を開始します。

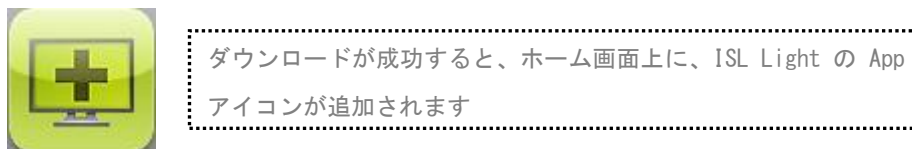


2.3 検索結果が表示されます。ISL Light 右横にある、[無料] ボタンをタップします。続けて [APP をインストール] をタップします。



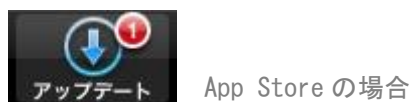
2.4 [Apple ID のパスワード] ダイアログが表示されます。

Apple ID を入力し、[OK] をタップすると、自動でダウンロードが開始されます。



➡ (補足) アップグレードについて

ISL Light (iOS 版) を最新版にアップグレードするには、App Store 内の「アップデート」あるいは iTunes のライブラリ (App) 上でアップデートを行います。旧バージョンをアンインストールする必要はありません。



App Store の場合



iTunes の場合

(※アップグレードがうまくいかない場合には、旧バージョンの ISL Light (iOS 版) を一度アンインストールした後、新規にダウンロードを行ってください)

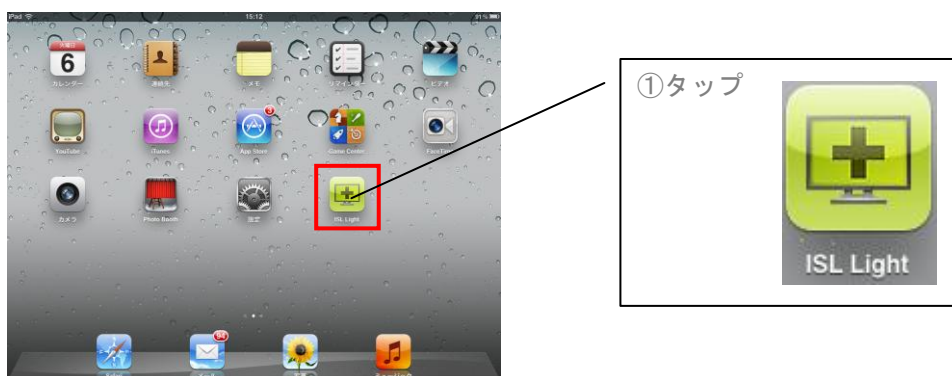
3 ISL Light Desk (デスク) 実行方法

➡ 補足

ISL Light (iOS 版) は、オペレーター (デスク) としてのみ、PC のリモートコントロール操作を行うことができます。

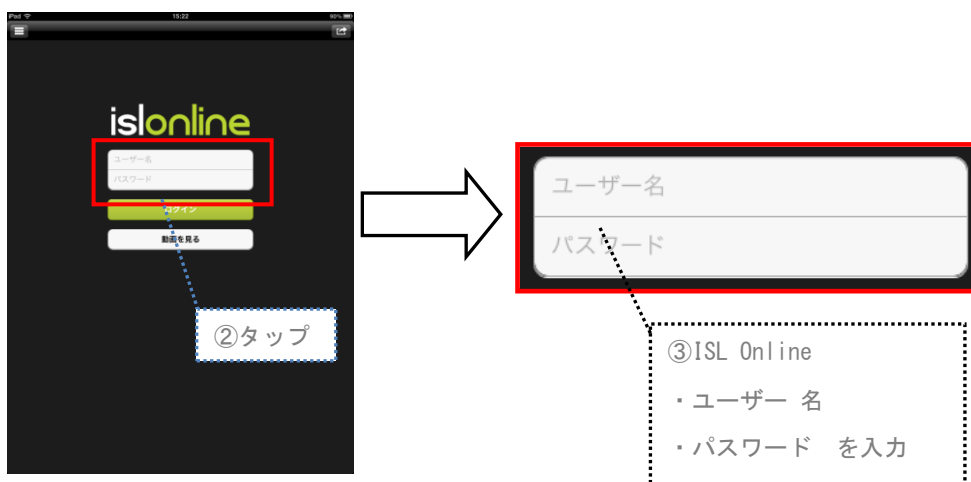
※クライアントとして使用した場合には、テキストチャットの利用および、オペレーター側で [見せる] ボタンをクリックすることで、オペレーターのデスクトップ画面を共有することができますが、iPhone/iPad のホーム画面のリモートコントロール操作はできません。

3.1. ホーム画面上の [ISL Light] をタップして、アプリケーションを起動します。



3.2. ログインメニューが表示されます。ユーザー名、パスワードの欄をタップします。続けて、ISL Online アカウント (ユーザーID、パスワード) を入力※します。

(※参考 バックスラッシュ “\” の入力の仕方は、6 アプリケーションの設定 『※ (参考) バックスラッシュ “\” の入力の仕方について』を参照してください)



3.3. キーボード上の [GO] または、 をタップします。

➡ (補足) ISL Online アカウントとは？

ISL Light を開始する前に、ISL Online アカウントを作成する必要があります。
まだお持ちでない場合は、これを機会にぜひ ISL Online アカウントをご登録ください。
ISL Online アカウントを作成するには、<http://www.islonline.jp/index.html> にアクセスして、[体験版お申し込み] をタップします。



※ISL Online アカウント作成の詳細については、別紙『ISL Online アカウントマニュアル』を参照してください。

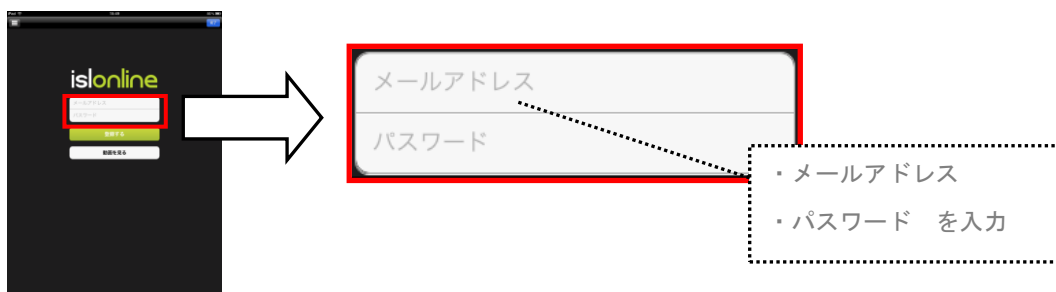
なお、iPhone/iPad 上で ISL Light を起動して、ISL Online アカウントを作成することもできます。以下の手順に従って ISL Online アカウントを作成します。

手順

①ホーム画面上の [ISL Light] をタップして、アプリケーションを起動します。

②ログイン画面右上の  をタップして、[アカウント作成]を選択します

③アカウント作成画面が表示されます。メールアドレス、パスワードの欄 をタップし、有効な Email アドレスと、任意のパスワードを入力します



④キーボード上の [GO] または[登録する]をタップします

⑤ISL Online アカウントが作成され、自動でログイン画面に切りかわります

(登録した Email アドレス宛に、体験版アカウントの作成通知メールが送信されます)

3.4. ログインが成功すると、リモートアクセスの TOP 画面が表示されます。



3.5. セッション（接続）の開始

リモート先の PC に接続を行います。

ISL Light (iOS 版) の接続には、以下 2 種類の方法があります。



1) リモートアクセス

ISL Always0n がインストールされているリモート先の端末に接続を行います。無人のサーバーなどに自動で接続を行う場合はこちら

2) リモートサポート

セッションコードを取得し、そのつど接続を行います。外部のお客様との接続など、ワンタイム（1度限りの）接続を行う場合はこちら

1) リモート アクセス (常駐型 PC の場合)

ISL AlwaysOn がインストールされているリモート先の PC に、接続を行います。

以下の手順に従って、接続を行います。

DESK

① コンピューターの一覧から、接続したい PC をタップします。



※[パスワードの再確認] を ON にしている場合は、リモートセッション終了後、再びコンピューターの一覧を表示した際に「Conference Proxy 認証」ウィンドウが開きます。

パスワードを入力し、[OK] をタップします。



※[パスワードの確認]の ON/OFF については、P30『アプリケーションの設定』をご参照ください

② をタップします。

➡ (補足) リモート先 PC の状態について

現在、接続可能：緑 ()、接続不可能：黒 () の状態を示します。

➡ (補足) リモート先 PC の情報について

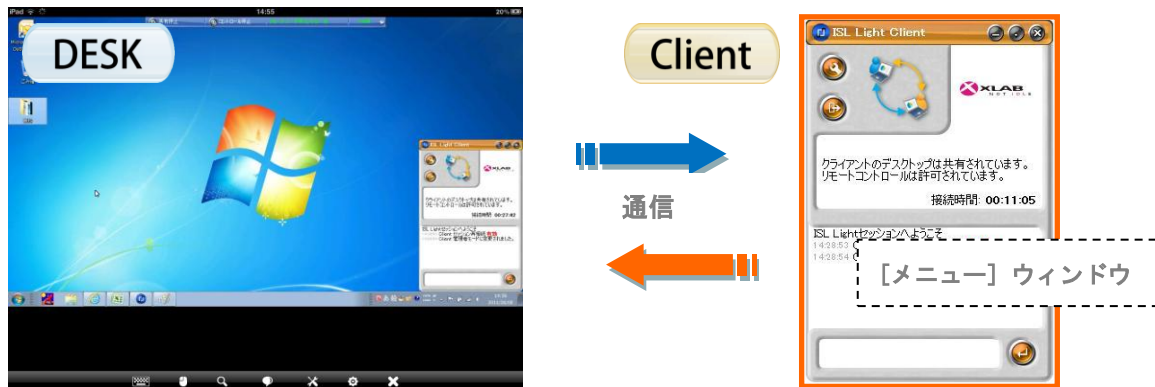


(PC 名)	ドメイン+コンピューター名、あるいは設定したコンピューター名
状態	オンライン/オフライン
IP アドレス	IP アドレス
プラットフォーム	Windows マシンはすべて[Win32]と表示されます
ISL AlwaysOn バージョン	インストールされている ISL AlwaysOn のバージョン情報
タグ	タグ名を指定します。指定したタグは、検索の際に使用できます。

③ アクセス用のパスワードを入力し、[OK] をタップすると接続が開始されます。

④接続が完了すると、デスク側にリモート先のPCのデスクトップ画面が表示されます。

リモート先のPCのデスクトップ上には、ISL Light Client [メニュー] ウィンドウが表示されます。



➡ (補足)

[設定] の [操作方法の表示] を [ON] にしている場合は、リモート先のPCのデスクトップ画面より先に、デスク側に [操作方法] が表示されます。

2) リモート サポート

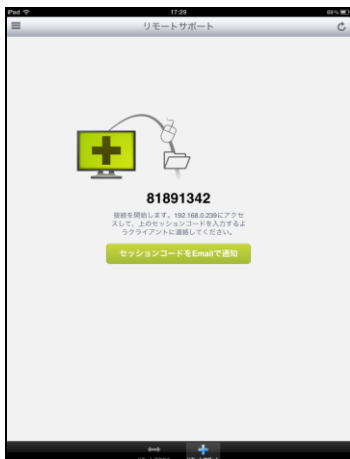
セッションコードを取得して、そのつど接続を行います。外部のお客様との接続など、ワンタイム (1度限り) で接続を行う場合は、こちらの方法で接続を行います。

以下の手順に従って、接続を行います。

DESK

① [リモートサポート] をタップします

② リモートサポート画面が表示され、自動でセッションコードが取得されます



※ [パスワードの再確認] を ON にしている場合は、セッションコードを取得する度に「Conference Proxy 認証」ウィンドウが開きます。

パスワードを入力し、[OK] をタップします。



※ [パスワードの確認] の ON/OFF については、P30 『アプリケーションの設定』をご参照ください

③ [セッションコード] が表示されます。クライアントに、セッションコードを伝えます。



➡ (補足)

セッションコードを再取得する場合は、画面右上の更新ボタン  をタップします。

➡ (補足)

[セッションコードをEmailで通知] をタップすると、規定のメールクライアントが起動し、セッションコードが記載されたメールが作成されます。

Client

④クライアント側の作業です。

ISL Online のホームページ (<http://www.islonline.jp/index.html>) にアクセスし、ISL Light Client を起動します。



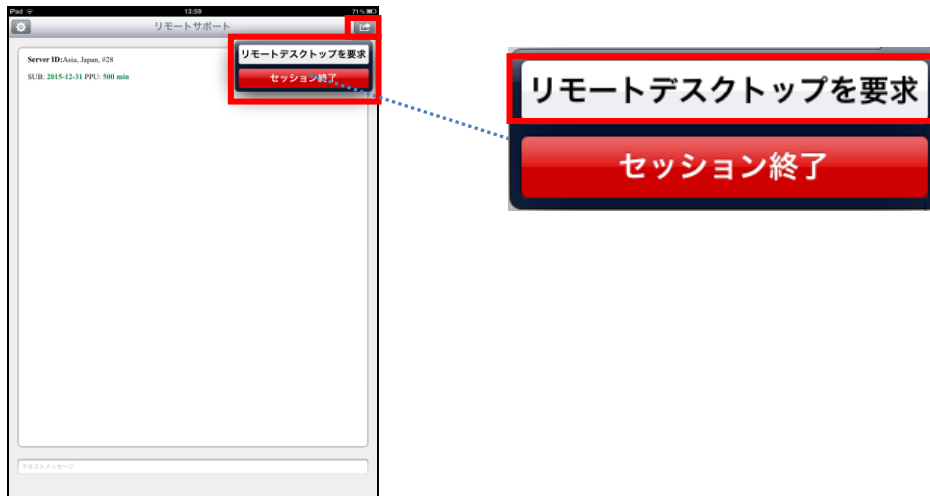
⑤ オペレーターから連絡された(③で取得した)、セッションコードを入力します。


[接続] をクリックすると、接続が開始されます。



DESK

⑥セッションが開始され、テキストチャットウィンドウが表示されます。



※デスクトップ共有を開始するには、チャットウィンドウ右上の  をタップして、[リモートデスクトップを要求]を選択します。通信中は“リモートデスクトップ共有を要求中…”のメッセージが表示されます。[キャンセル]をタップすると、通信を停止します。（※デスクトップ共有については、P15をご参照ください）

- ⑦接続が完了すると、デスク側にリモート先のPCのデスクトップ画面が表示されます。リモート先のPCのデスクトップ上には、ISL Light Client [メニュー]ウィンドウが表示されます。



➡ (補足)

[設定] の [操作方法の表示] を [ON] にしている場合は、リモート先のPCのデスクトップ画面より先に、デスク側に [操作方法] が表示されます。[続ける] をタップして、画面を閉じます。

4 ISL Light Client (クライアント) 実行方法

➔ 補足

ISL Light iOS 版をクライアントとして使用した場合には、テキスト チャットの利用および、オペレーター側で「見せる」ボタンをクリックすることで、オペレーターのデスクトップ画面を共有することができますが、iPhone/iPad のホーム画面のリモートコントロール操作はできません。

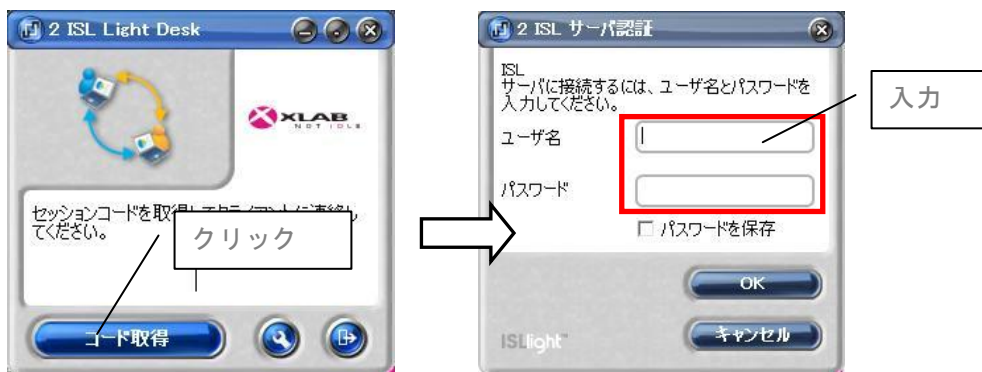
DESK

4.1. デスク側の作業です。

ISL Online のホームページ (<http://www.islonline.jp/index.html>) にアクセスし、ISL Light Desk を起動します。

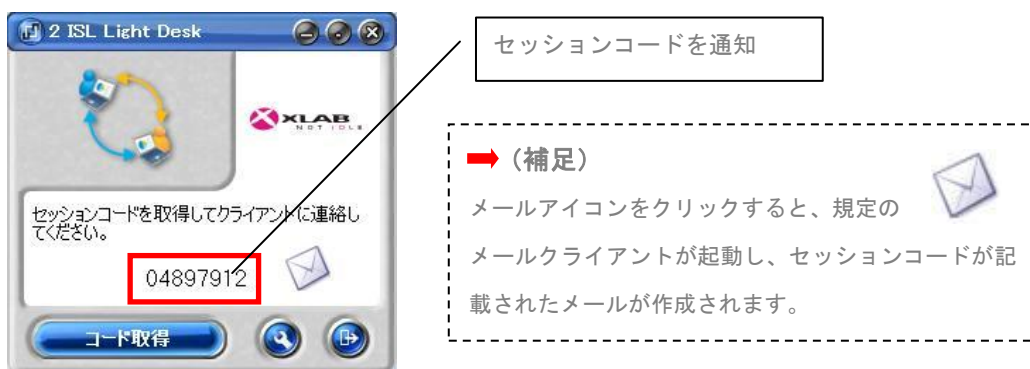


4.2. [ISL Light Desk] ウィンドウが表示されます。[コード取得] をクリックします。続けて、ISL Online アカウント (ユーザーID、パスワード) を入力します。



4.3. 接続に必要な [セッションコード] が表示されます。

クライアントに、セッションコードを伝えます。



Client

4.4. クライアント（iPhone/iPad）側の作業です。

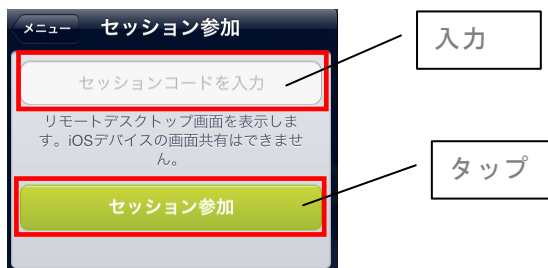
ホーム画面上の [ISL Light] をタップして、ISL Light を起動します。

4.5. ログイン画面左上の  をタップして、[セッション参加]を選択します



4.6. 「セッション参加」ウィンドウが表示されます。

オペレーターから連絡を受けた（4.3 で取得した）[セッションコード] を、半角数字で入力します。続けて [セッション参加] または、キーボード上の [Join] をタップすると、接続が開始されます。



4.7. 接続が完了すると、画面が切り替わります。

クライアント側には [テキスト チャット] ウィンドウが表示され、デスク側には ISL Light Desk [メニュー] ウィンドウが表示されます。

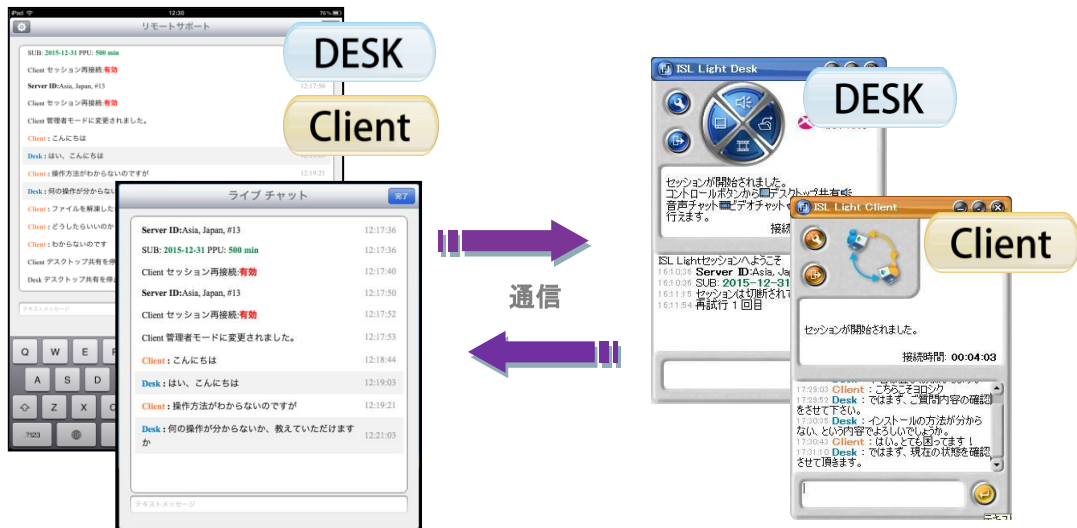


5 機能のご紹介

ここでは、ISL Light (iOS 版) の各機能について説明します。

5.1. テキスト チャット

キーボードから文字を入力して、テキスト チャットを行うことができます。



デスクトップ共有中にテキストチャットを行う場合は、共有画面内メニューバーの「ふきだし」アイコンをタップして、テキストチャットウィンドウを表示します。



[チャット] 入力欄をタップし、キーボードから文字を入力します。

[送信] をタップすると、双方の画面に文字が表示されます



※ISL Light iOS 版は 2012 年 3 月現在、テキストでのチャット機能のみ対応しております。
音声チャット、ビデオチャットは使用できません。

5.2. デスクトップ共有


デスクトップの共有を行うと、オペレーターがクライアントのデスクトップを見ながら、リモートで操作を行うことができます。

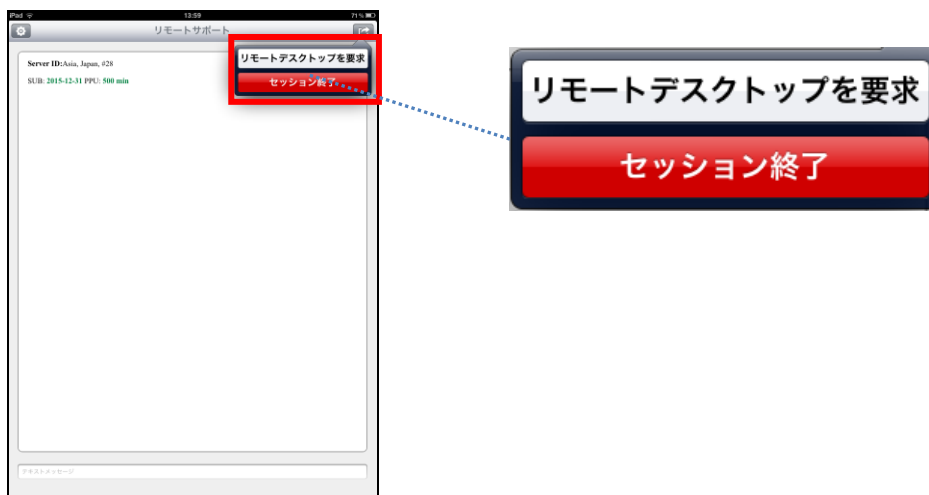
デスクトップの共有は、画面の任意の範囲を指定できるほか、特定のアプリケーションを両方で共有することもできます。

①ISL Light を起動し、ログインを行います。

②[リモートアクセス]でセッション（接続）を行います。

（[リモートサポート]で接続を行った場合は、自動でデスクトップ共有が開始されます）

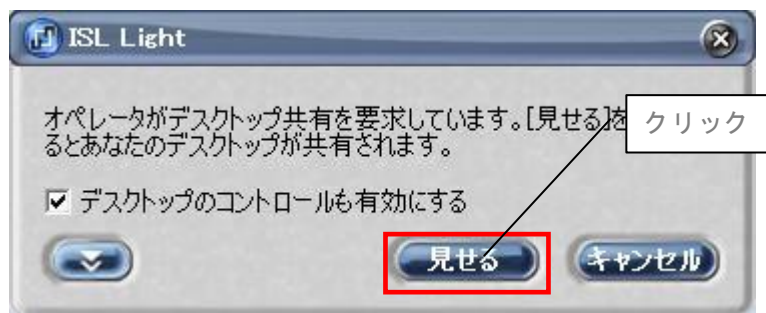
③チャットウィンドウ右上の  をタップして、[リモートデスクトップを要求]を選択します。通信中は、“リモートデスクトップ共有を要求中…”のメッセージが表示されます。[キャンセル] をタップすると、通信を停止します。



④クライアント側に、ウィンドウが表示されます。

オペレーターに自分のデスクトップを見せる場合は、[見せる] をクリックします。

拒否する場合は、[キャンセル] をクリックします。



➡ (補足 1)

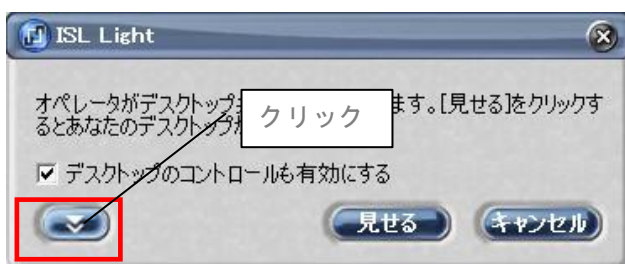
[デスクトップのコントロールも有効にする] チェック ボックスを ON にすると、デスクトップ共有を開始した後、すぐにリモート PC を操作することができます。



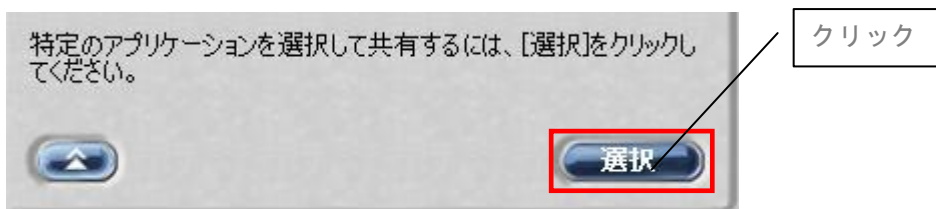
※リモートサポートによる接続時に[デスクトップのコントロールも有効にする]のチェックを外した状態で画面共有を行い、iPad/iPhone 上で[デスクトップ共有を要求]から[コンパチブルモードで実行]を選択した場合は[Ctrl+Alt+Del の送信]を行うことができません。

➡ (補足 2) 共有画面の範囲指定・アプリケーションの共有

① ウィンドウ左下の  をクリックします。

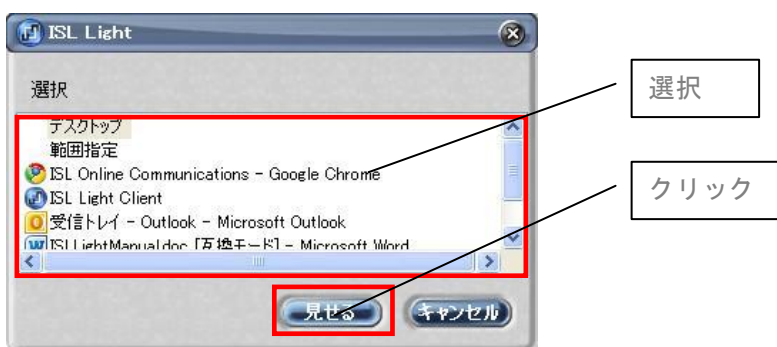


② ウィンドウの下部が表示されます。[選択]をクリックします。



③ 選択可能なアプリケーションの一覧が表示されます。

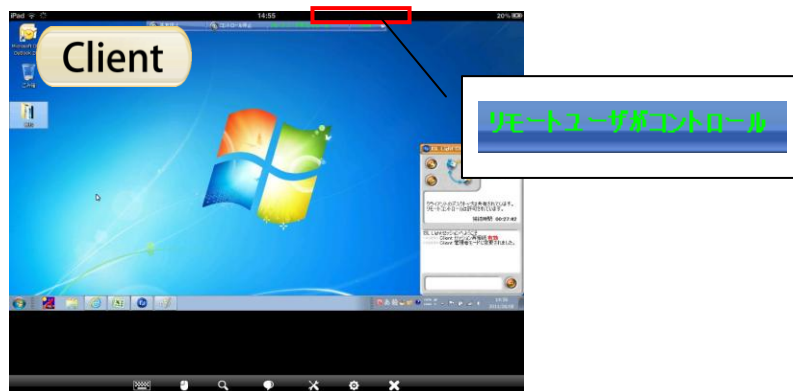
[デスクトップ] を選択すると画面全体が、[範囲指定] を選択すると Windows の画面上で任意の範囲のみを指定して、オペレーターに見せることができます。特定のアプリケーションを共有する場合は、アプリケーションを選択して [見せる] をタップします。



➡(補足3) 共有画面について

緑色の文字で“リモートユーザがコントロール”と表示されている場合は、オペレーターがクライアントのPCをコントロールしていることを示します。

クライアントがマウスを動かすと、オペレーターは5秒間コントロール権を失います。



反対に、赤色の文字で“ローカルユーザがコントロール”と表示されている場合は、ローカルユーザ（クライアント）がクライアント自身のPCをコントロールしていることを示します。

ローカルユーザがコントロール

また、クライアントは [コントロール停止] をクリックするだけで、いつでもオペレーターからコントロール権を取り戻すことができます。

反対に、[コントロール許可] をクリックして、自分のキーボードとマウスのコントロール権をオペレーターに与えることもできます。

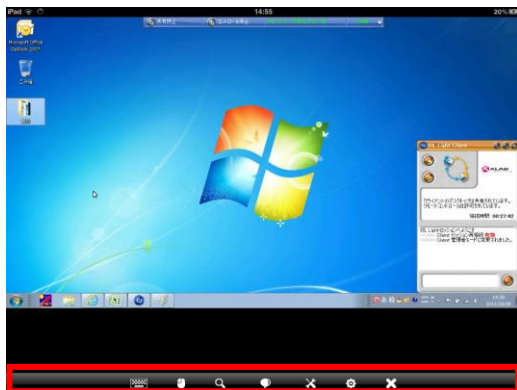


ほかにも、クライアントは [共有停止] をクリックして、いつでもデスクトップの共有を終了することができます。

共有停止

5.3. 共有画面内メニューバー

デスクトップ共有中は、画面下部にメニューバーが表示されます。オペレーターはメニューバー内のツールを使い、さまざまなリモート操作を行うことができます。



iPad の場合

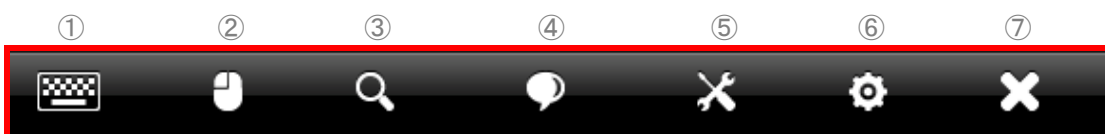


iPhone の場合



※iPhone の ISL Light Desk には[設定]アイコンは表示されません。設定の機能は、[管理ツール]アイコン内に格納されています。

各アイコンの説明（iPad の場合）

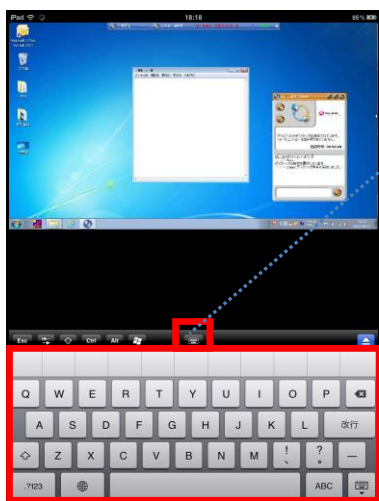


①キーボード入力	リモート PC 上でキーボードを使用します
②マウス操作	マウスの左クリック/右クリックを切りかえます
③画面サイズ	共有画面の、ウィンドウサイズを変更します
④テキストチャット	テキストチャットウィンドウを表示します
⑤管理ツール	リモート PC 上でタスクマネージャーの実行や [Ctrl + Alt + Del] の送信を行います
⑥設定	リモート PC のデスクトップ背景の表示/非表示などを行います
⑦終了	デスクトップ共有またはリモート接続を終了します

5.3.1 キーボード入力



キーボードを使って、リモート PC 上で文字を入力します




→ (補足)

リモート PC の日本語入力システム（言語バー）の設定により、iPhone/iPad から [日本語ローマ字入力] がうまくできない場合には、リモート PC の日本語入力システムの入力モードを、[ひらがな] に変更してください。



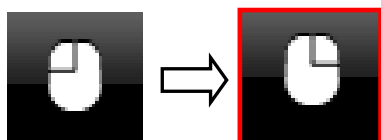
※上図では、例として IME ツールバー（言語バー）を表示しています

キーボードの入力を終了する場合は、キーボード上部右側の  をタップします。

5.3.2 マウス操作



マウスの左クリック/右クリックを切り替えて、リモート PC を操作します



アイコンが右クリックに変わります

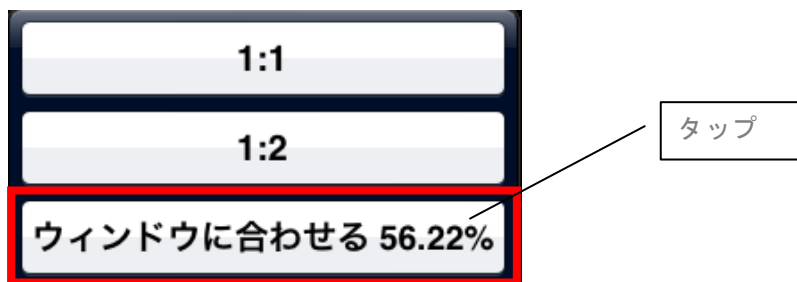
→ (補足)

共有画面（リモート PC）上で1度右クリックを行うと、自動的にマウスは左クリックに戻ります。続けて右クリックを行う場合は、再度[マウス]アイコンをタップしてください。

5.3.3 画面サイズ



共有画面の、ウィンドウサイズを変更します



➡ (補足)

- ・いずれの画面サイズに変更した場合でも、iPhone / iPad のピンチアウト（拡大表示）やピンチイン（縮小表示）の操作を行うことができます。
- ・共有画面を実サイズで表示する場合には、[1:1] を選択してください。

5.3.4 テキストチャット

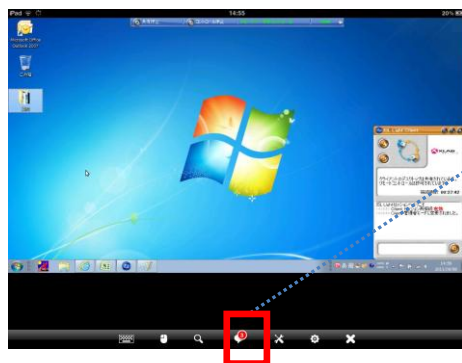


テキストチャットウィンドウを表示します。

(テキストチャットについては、P14 を参照してください)

➡ (補足) 新規投稿数の表示

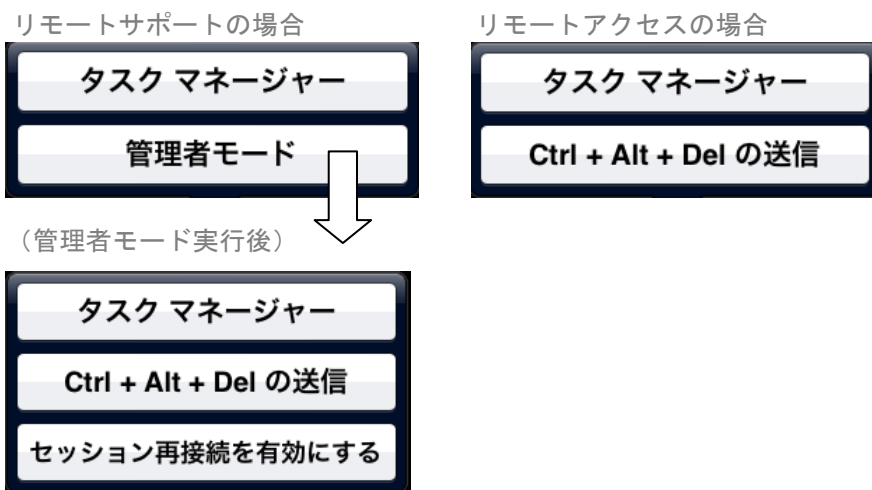
デスクトップ共有中、クライアントがテキストチャット欄にメッセージの投稿を行うと、投稿数が共有画面内メニューバー上のテキストチャットアイコン上に表示されます。オペレーターがテキストチャットウィンドウを表示して内容を確認し、再びチャットウィンドウを閉じると、新規投稿数がリセットされます。



5.3.5 管理ツール

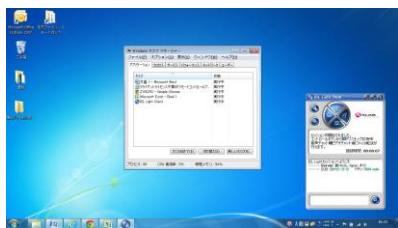


リモート PC 上でタスクマネージャーの実行や「Ctrl + Alt + Del」の送信を行います



■タスクマネージャー

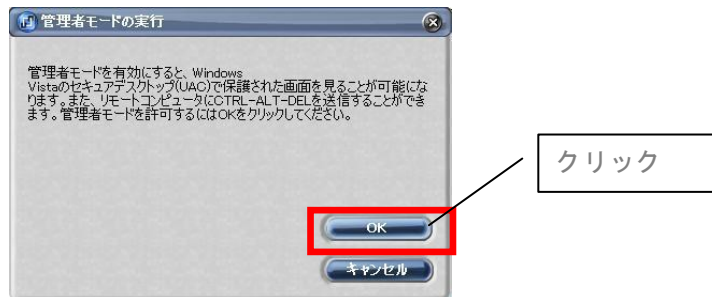
：タスクマネージャーリモート PC 上で、タスクマネージャーを起動します



■管理者モード（リモートサポートの場合）

：管理者モードを実行すると、[Ctrl + Alt + Del]の送信や、セッション再接続を有効にすることができます。

- ①[管理者モード]をタップします
- ②クライアント側に、確認のメッセージが表示されます。[OK] をクリックします。



③管理ツールの項目に[Ctrl + Alt + Del の送信]および[セッション再接続を有効にする]が追加されます。

■[Ctrl + Alt + Del]の送信

: リモート PC に、 [Ctrl + Alt + Del] のコマンドを送信します

➡(補足)

再起動を行った端末でログイン画面が表示された場合は、共有画面内メニューバーの [ツール] 内にある、[Ctrl + Alt + Del の送信] を選択し、パスワードを入力して再起動を完了します。

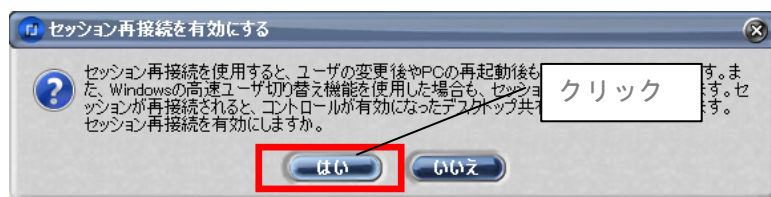
■セッション再接続を有効にする (リモートサポートの場合)

: セッションの再接続を有効にすることで、デスクトップ共有中に [再起動] や [ログオフ]を行った後も、同じセッションに再接続することができます。

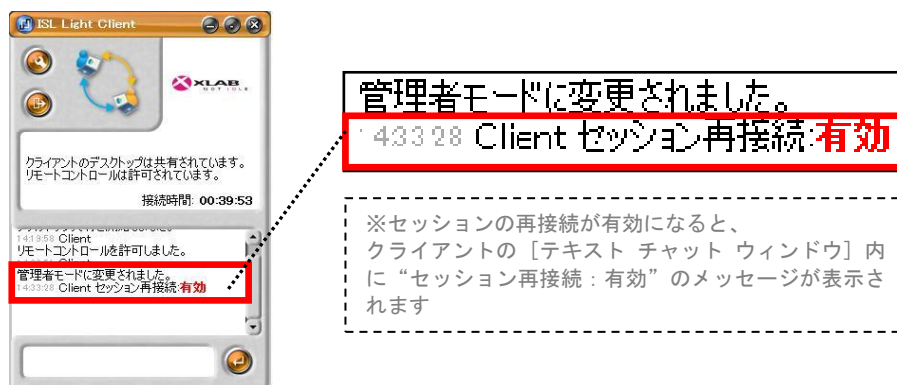
(リモートサポートの場合は、セッション開始後、自動でセッション再接続が有効な状態になります)

①[セッション再接続を有効にする]をタップします

②クライアント側に、確認のメッセージが表示されます。[はい] をクリックします。



③セッション再接続が有効になります



5.3.6 設定

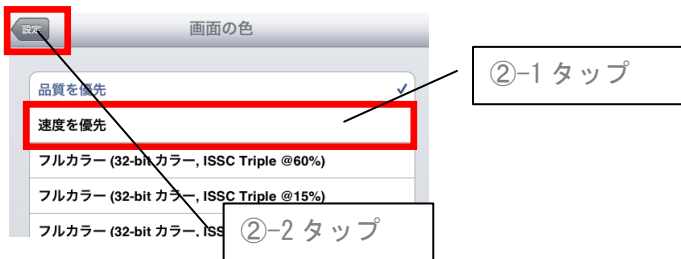


リモート PC のデスクトップ背景の表示/非表示など、オペレーター（デスク）側のさまざまな設定を行うことができます。



■画面の色：共有画面の画質を変更します

- ① [画面の色] をタップします
- ② 共有画面の画質を選択し、左上の [設定] をタップします



- ③ 共有画面の画質が変更されます

■背景を表示する：画面共有時の、リモート PC（クライアント）のデスクトップ背景の表示/非表示を設定します。



■操作方法：iPhone/iPadの操作方法（インストラクション）が表示されます。

■操作方法の表示

: ON/OFF で、デスクトップ共有直後の操作方法の表示/非表示を設定します



■言語：ISL Light（iOS版）の使用言語を変更します

■マウスコントロール

フリー：フリーハンドでマウスを操作します

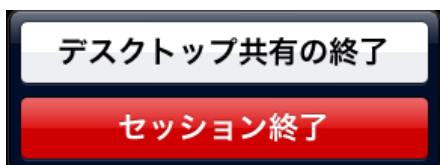
ロック：画面中央にポインターを表示して、マウスを固定して操作します。

（必ずしもポインター上でダブルタップを行う必要はありません。ポインターを対象に合わせた状態で、共有画面上のどこでもタップして実行することができます。なお、ロックを選択時に対象をドラッグすることはできません。）

5.3.7 終了



デスクトップ共有またはリモート接続を終了します



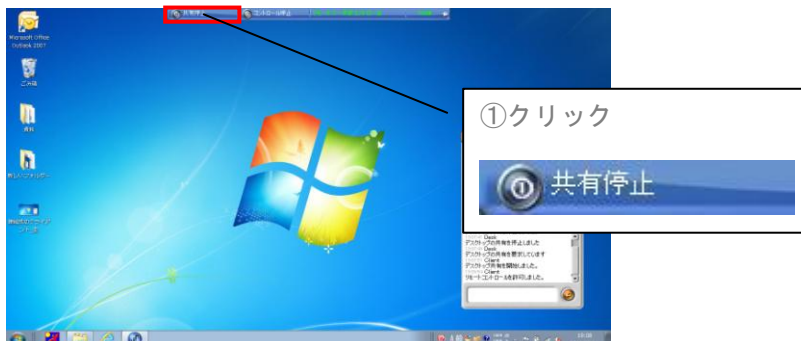
■デスクトップ共有の終了

: デスクトップ共有を終了し、チャット画面に戻ります。

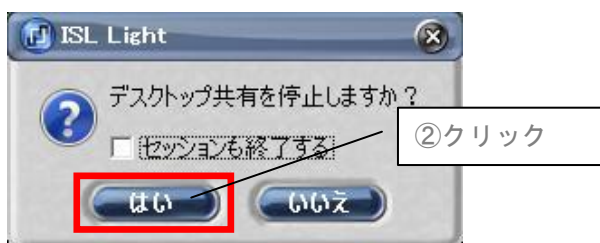
（セッション（通信）は終了していませんので、引き続き[テキスト チャット] および [デスクトップの共有の要求]を行うことができます）

➡ (補足) リモート PC (クライアント) から終了する場合

①共有画面の上部にある、メニューバー内の[共有停止] をクリックします。



②確認のメッセージが表示されます。[はい]をクリックします。



※[セッションも終了する] チェック ボックスを ON にすると、デスクトップの共有と同時にセッション (通信) も終了します。デスクトップの共有のみを終了する場合は、[セッションも終了する] チェック ボックスを ON にしないよう気をつけてください。

③デスクトップの共有が終了します。

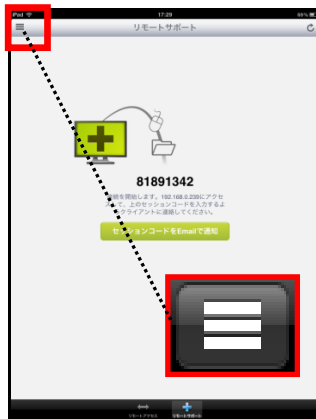
オペレーター (デスク) 側は、テキスト チャット ウィンドウ画面に戻ります。

■セッション終了

: セッションを終了します。リモートアクセスの場合はセッションコード取得画面に、リモートサポートの場合はコンピューター一覧の画面に戻ります。

5.4. サブメニュー

セッションコード取得画面（リモートアクセス）、コンピューター一覧画面（リモートサポート）およびログイン画面では、左上の[三本線ボタン]をタップしてサブメニューを開くことができます。サブメニューではログアウトのほか、履歴やバージョン情報などを確認することができます。



セッションコード取得画面
（リモートアクセス）



コンピューター一覧画面
（リモートサポート）



ログイン画面
（共通）

サブメニュー



※補足
ログイン画面からサブメニューを表示した場合は、[ログアウト]ボタンは表示されません

①セッション参加	セッションコードを入力して、クライアントとしてセッションを開始します
②設定	アプリケーションの設定を行います
③ログ	ISL Light iOS 版のログ情報を確認します
④バージョン情報	現在使用中の ISL Light iOS 版のバージョンを確認します
⑤動画を見る	ISL Light iOS 版の動画を参照します
⑥ログアウト	ISL Light iOS からログアウトします

5.4.1 セッション参加

セッションコードを入力して、クライアントとしてセッションを開始します

(※セッション参加については、4 ISL Light Client (クライアント) 実行方法 4.5 を参照してください。)

5.4.2 設定

アプリケーションの設定を行います

(※各設定項目の内容については、6 アプリケーションの設定を参照してください。)



※補足
[メニュー]をタップすると、
設定画面を閉じます

5.4.3 ログ


ISL Light (iOS 版) のログ情報を確認することができます。ログ情報はメールで送信できるほか、メモ App などにテキストデータとして張り付けることができます。

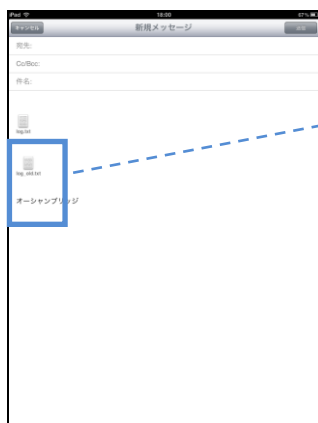


※補足
[メニュー]をタップすると、
ログ画面を閉じます

➡ (補足) ログの Email 送信

ログをメールで送信する場合には、以下の手順に従ってください。

- ①画面左下のをタップします
- ②[Email で送信]をタップします
- ③メールソフトが起動します。ログ情報が、テキストデータとして添付されます。
- ④Email アドレス、件名、本文など必要な情報を入力し、[送信]をタップします。



※ (補足) ログの種類について



通常は「log.txt」のみ作成されますが、ログのファイルサイズがおおよそ 1MB を超えると、「log.txt」ファイルと「log_old.txt」の2つのファイルにログの内容が分割されます。


※「log_old.txt」を一度作成すると、それ以降、1MB 未満のログを Email で送信した場合にも、古い「log_old.txt」ファイルと一緒に添付されます。

※「log_old.txt」を作成した後、再度 1MB を超えるログを Email で送信した場合には、「log_old.txt」ファイルは上書きされます。

- ⑤ログファイルがメールで送信されます

➡ (補足) ログの貼り付け

ログ情報を、メモ App などにテキストデータとして貼り付ける場合は、以下の手順に従ってください。

- ①画面左下のをタップします
- ② [クリップボードでコピー]をタップします。表示されているログ情報を記憶します。
(※ログの一部をコピーしたい場合は、ログ画面上でコピーしたい箇所を選択した後、[クリップボードでコピー]をタップします)
- ④貼り付け先の App を起動した後、[ペースト]などを使って、テキストの張り付けを行います。



➡ (補足) ログの削除

ログ情報を削除する場合は、ログページ右上の [削除] アイコンをタップします。



[削除]アイコン

5.4.4 バージョン情報

現在使用中の ISL Light iOS 版のバージョンを確認します



5.4.5 動画を見る

ISL Light iOS 版の動画を参照します。

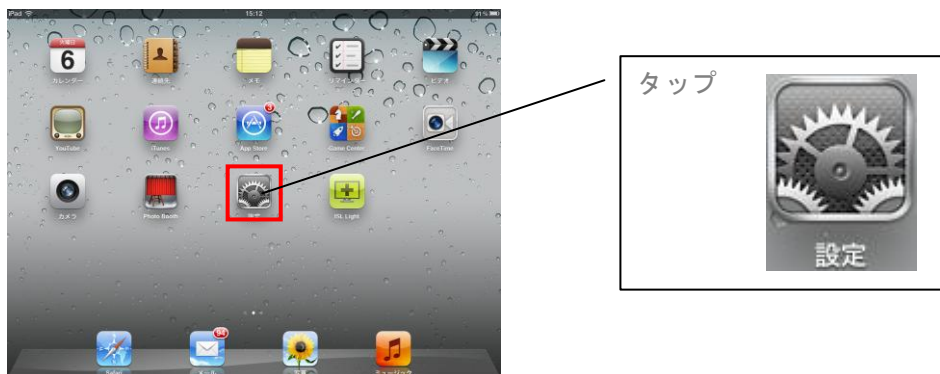
5.4.6 ログアウト

ISL Light (iOS 版)からログアウトします



6 アプリケーションの設定

6.1 ホーム画面上の「設定」をタップします



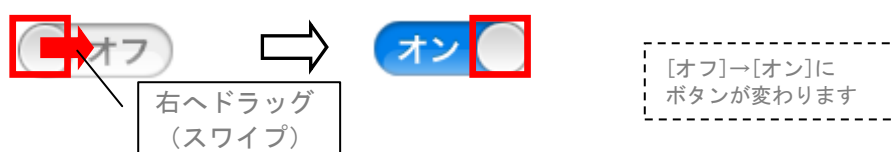
6.2 設定ページに移動します。

画面左下のアプリケーション一覧から、[ISL Light] をタップします。
右側に、設定の詳細が表示されます。



サーバー	
ISL サーバー	クラウドライセンスユーザーの場合 : www.islonline.net オンプレミスライセンスユーザーの場合 : 接続するサーバーの IP アドレスを入力します
接続設定	
TCP ポート	TCP ポート (番号) を指定します。 (※デフォルトでは、7615 が選択されています)
追加	
HTTP を有効にする	HTTP (ポート 80) を有効/無効にします
HTTPS を有効にする	HTTPS (ポート 443) を有効/無効にします
ユーザー証明書	
ログイン状態を記憶	ON : セッション終了時、マイアカウントのログイン状態 (ログイン ID、パスワード) を記憶します OFF : セッション終了と同時に、マイアカウントのログアウトを行います
パスワードの再確認	ON : コンピューターの一覧およびセッションコード取得時に、Conference Proxy 認証 (ログイン時に使用したパスワードの再入力) を行います。 OFF : パスワードの再入力をせずに、コンピューターの一覧およびセッションコードを取得します。
追加	
言語	使用言語を変更します
マウスコントロール	フリー : フリーハンドでマウスを操作します 固定 (ロック) : 画面中央にポインターを表示して、マウスを固定して操作します

ON/OFF の切り替え



※（参考） バックスラッシュ “ \ ” の入力の仕方について



バックスラッシュ “ \ ” は、

iPad の場合：「English (US) モード」 → 「. ?123」 → 「#+=」

iPhone の場合： 「English (US) モード」 → 「123」 → 「#+=」

をタップすることで入力できます

製品の詳しい情報につきましては、以下の ISL Online ウェブページをご参照ください。

<http://www.islonline.jp/>

ISL Online 開発元

XLAB d.o.o.

Pot za Brdom 100

SI-1000 Ljubljana

Slovenia, EU



URL: <http://www.xlab.si/>

ISL Online 国内総販売代理店

株式会社オーシャンブリッジ

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 1-8-3

TOC 第1ビル 9F (旧渋谷安田ビル)

URL: <http://www.oceanbridge.jp/>

